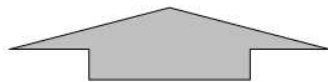


施策：	06 観光の振興	財務コード	01060103-07-00
基本事業：	02 魅力ある観光事業の推進	担当部	環境経済部
基本事業の成果指標	イベント参加者数	担当課	商工観光課
		担当係	商工観光担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	昭和47年度 ~	新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
「二日市温泉藤まつり」実行委員会		市祭「二日市温泉藤まつり」の開催の為に組織する実行委員会（「二日市温泉藤まつり」実行委員会）の活動費として補助金を交付する。 【補助金交付の流れ】 補助金交付申請書提出 補助金交付決定通知 補助金交付 実績報告				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		【二日市温泉藤まつりの概要】				
「二日市温泉藤まつり」実行委員会によって、本市祭の運営が活性化し、市民等来場者が本市祭および市内観光・物産に対して魅力を感じることができている。		<ul style="list-style-type: none"> ・日程：4月29日（昭和の日） ・場所：天拝公園 ・主催：「二日市温泉藤まつり」実行委員会（市、観光協会、商工会等） ・内容：ステージイベント、バザー、スケッチ大会、スタンプラリー等 				

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
「二日市温泉藤まつり」への来場者数	人	10,000	10,000	10,000	10,000			10,000
「二日市温泉藤まつり」での物産売上額	円	851,590	692,127	600,000	600,000			600,000

5. コスト								
事業費	計	千円	2,700	2,700	2,700	2,700		
	国	千円	0	0	0	0		
	県	千円	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0	0		
一般	千円	2,700	2,700	2,700	2,700			
正職員人工数	人工	0.7	0.5	0.5				
正職員人件費	千円	5,597	4,045	4,033				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	8,297	6,745	6,733	2,700			

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）								
あがっている	イベントの性質上、正確な来場者数の把握は困難だが、本市を代表する祭りの一つとして定着しており、毎年約1万人の来場者で賑わっている。							
どちらかといえばあがっている	平成27年度から、祭りでの物産売上額を把握するようにし、新たに成果指標に設定していることから、今後は成果向上に向けて取り組みを進める必要がある。							
あがっていない（停滞・低下）	平成30年度、31年度は新たな取り組みとして、市役所新庁舎ブースと働く車（消防署、警察、自衛隊）を展示した。							

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）								
対象動向	維持	類似事業	あり	来場者に本市の魅力を発信する取り組み、特に市の特産品等について更なるPRをしていく必要があると考える。				
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし					
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし					
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	あり					
成果向上余地	中程度							

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
--------------------------	--	--	--	-------	----	-----	----	------

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）								
本市の魅力 coming 来場者にPRできるよう、市物産品の試食会を実施したり、天拝山山麓の魅力 coming 発信する取り組みを実施する等、誰もが来場したくなるイベントにするための工夫を検討する必要がある。								
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）				備考・特記事項 or 進行管理欄				
当事業は、観光協会を中心に実施しているイベントであったが、平成元年に市祭の一つとして位置づけて以来、観光協会、商工会、市を中心とした実行委員会を組織し開催している。								